

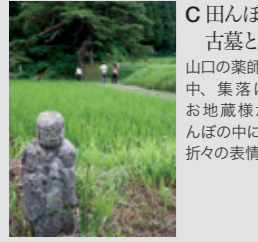
# 山口集落の散策マップ



**A 古屋敷家のお稲荷様**  
祠のある鬱蒼とした森を水路が囲う、不思議な雰囲気。



**B ダンノハナへの旧道**  
大洞地区から山口地区への近道、旧道を近年整備して歩きやすくなった。野生動物に注意。



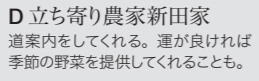
**E 集落最古の石碑**  
「南無光心天王」享保7年(1722)信仰に関わる石碑。



**C 田んぼの中の古墓とお地蔵様**  
山口の薬師堂へ行く途中、集落には珍しいお地藏様がある。田んぼの中にあり、四季折々の表情が見られる。



**F 瀬川家の石組みのカド**  
カドは集落のいたる所にあるが、石組のカドは少なくなってきた。



**D 立ち寄り農家新田家**  
道案内をしてくれる。運が良ければ季節の野菜を提供してくれることも。

## モデルコース

『遠野物語』のんびりコース (徒歩約50分)

15 山口の水車小屋 → 13・14 孫左衛門の井戸・墓 → 9 ダンノハナと佐々木喜善墓地 → 12 佐々木喜善生家 → 8 山口のデンデラ野

文化も自然も満喫コース (徒歩約2時間)

15 山口の水車小屋 → 10 山口の薬師堂 → 9 ダンノハナと佐々木喜善墓地 → ダンノハナの旧道を抜けて → 16 大洞のヤマザクラ → 大槌街道経由 → 5 田尻の石碑群 → 8 山口のデンデラ野 → 12 佐々木喜善生家 → 13・14 孫左衛門の井戸・墓



江戸中期の山口村絵図「閉伊郡遠野八戸弾正知行所絵図」(部分)

# 土淵山口集落を代表する18のポイント

## 文化的景観の重要な構成要素

<h3>1 大槌街道 (市道山口貞任線)</h3> <p>界木峠を經由して遠野盆地と沿岸部(大槌方面)を結ぶ街道。街道沿いは大洞(下ブ拉克)。かつては往来が頻繁で、山口集落に様々な物資や文化を運んだ道。</p> <p>【所在地】 遠野市土淵町山口、栃内</p>	<h3>7 旧道の石碑群 (北)</h3> <p>山口の街道の旧道沿い、山口川上流地点にある石碑群の50m北側に位置する3基の石碑群。寛政・享和の時代に建てられた石碑がある。</p> <p>【所在地】 遠野市土淵町山口</p>	<h3>13 孫左衛門の井戸</h3> <p>『遠野物語』に登場するザンキワラシが出て行った後、家が滅びたという豪農孫左衛門の屋敷跡。屋敷跡は現在耕作地であり、その中に井戸が残されている。</p> <p>【所在地】 遠野市土淵町山口</p>
<h3>2 山口の街道 (市道山口線)</h3> <p>沿岸部から笛吹峠を經由して遠野盆地に至る街道。街道沿いは山口(上ブ拉克)。大槌街道の開通以前は主要な街道であったと『遠野物語』に紹介されている。</p> <p>【所在地】 遠野市土淵町山口</p>	<h3>8 山口のデンデラ野</h3> <p>『遠野物語』に棄老伝説の地として登場する場所。現在は原野と畑地であるが、地域住民による共同管理が行われている。遠野遺産として認定されている。</p> <p>【所在地】 遠野市土淵町山口3地割37-1他</p>	<h3>14 孫左衛門の墓</h3> <p>孫左衛門の屋敷跡に墓が残っている。『遠野物語』によれば、昔の毒にあたり使用人を含め孫左衛門一家は絶滅。遊びに出ていた娘だけが生き残ったと伝えられている。</p> <p>【所在地】 遠野市土淵町山口</p>
<h3>3 山口の旧道</h3> <p>山口川に沿って整備されていたかつての街道。道沿いに石碑が点在し、今でも旧道の名残を感じることができる。現在は未整備で、草木が茂る。</p> <p>【所在地】 遠野市土淵町山口2地割</p>	<h3>9 ダンノハナと佐々木喜善墓地</h3> <p>『遠野物語』に登場する囚人の処刑場と語り継がれてきた場所。丘陵地全体が中世の城館跡(山口館跡)。現在は共同墓地で、佐々木喜善の墓もある。</p> <p>【所在地】 遠野市土淵町山口2地割187-2他</p>	<h3>15 山口の水車小屋</h3> <p>茅葺きの水車小屋。かつて集落の中に複数あったが、現在はこの水車だけが残る。周囲の水田に常時水を張り、一体的な景観保全に取り組んでいる。</p> <p>【所在地】 遠野市土淵町山口3地割3-4他</p>
<h3>4 火石の石碑群</h3> <p>大槌街道と小国街道の分岐点に位置する石造物群。西国巡礼塔や馬頭観世音、庚申塔など銘文が彫られた15基がある。</p> <p>【所在地】 遠野市土淵町山口2地割</p>	<h3>10 山口の薬師堂</h3> <p>山口集落の旧村社。山口(上ブ拉克)を見下ろす東側丘陵地に位置する。山道登りに鳥居、平場に三間四方の本堂がある。旧4月8日に例祭が行われる。</p> <p>【所在地】 遠野市土淵町山口2地割195-2他</p>	<h3>16 土淵大洞のヤマザクラ</h3> <p>大槌街道沿いの集落北端の畑地の中に生育する。樹種はオオヤマザクラ(ヘニヤマザクラ)。樹齢は250年以上と推定されている。遠野に四季を伝えるシンボル。</p> <p>【所在地】 遠野市土淵町山口2地割136-1</p>
<h3>5 田尻の石碑群</h3> <p>田尻地区の大槌街道沿いに集められた石碑群。青面金剛、保食大神、念仏供養塔など14基がある。</p> <p>【所在地】 遠野市土淵町山口2地割</p>	<h3>11 薬師堂の大鳥居</h3> <p>山口の街道に面した大鳥居。薬師堂の参道入口にあたる場所。地域の人々によって維持されているため、昔と同様の景観が保たれている。</p> <p>【所在地】 遠野市土淵町山口2地割56他</p>	<h3>17 和野川 (厚楽沢)</h3> <p>山口集落の北側を東西に流れる河川。用水路の水源として現在も利用されており、生物多様性に配慮し、河川護岸の緑化修景に努めている。</p> <p>【所在地】 遠野市土淵町栃内</p>
<h3>6 旧道の石碑群 (南)</h3> <p>蛇行する山口川に沿って旧道が大きく曲がる上流地点に位置する石碑群。古いものは文化、嘉永など江戸時代の石碑が6基ある。供養塔が多くある。</p> <p>【所在地】 遠野市土淵町山口</p>	<h3>12 佐々木家住宅 (佐々木喜善生家)</h3> <p>柳田國男に遠野の話を語った佐々木喜善の生家。主屋は明治期の南部曲り家で、生垣・庭の佇まいは『遠野物語』に登場する家屋敷の姿を良く留める。敷地外からの見学となる。</p> <p>【所在地】 遠野市土淵町山口</p>	<h3>18 山口川</h3> <p>山口集落の南側を東西に流れる河川で、用水路の水源。『遠野物語』58話(題目:河童)に登場する「姥子(おばこ)淵」が含まれる。この周辺は未整備のため、立ち入りが難しい。</p> <p>【所在地】 遠野市土淵町山口</p>

### 文化的景観の重要な構成要素

- 1-7 街道を軸に発展した集落の特徴をあらわす要素
- 8-11 遠野の集落構造の特徴をあらわす要素
- 12-14 『遠野物語』にまつわる要素
- 15-18 季節感のある伝統的な生活文化を感じさせる要素



**G 薬師堂家の花畑**  
6月頃に美しい花々が咲く穴場。